

## 令和2年度 第1回山形県みらい企画創造部指定管理者審査委員会の概要

### 1 開催日時

令和2年7月20日（月）午後1時10分から午後1時50分まで

### 2 会 場

県庁1002会議室

### 3 出席委員

西澤義和委員（議長）、伊藤陽介委員、植村義弘委員、小笠原奈菜委員（Web出席）、黒田あゆ美委員

### 4 公開・非公開の別

公開と決定

### 5 審議の概要

事務局による指定管理者募集要項（案）についての説明、各委員による質疑の後、採決が行われ、原案のとおり可決された。

#### <主な質疑・意見等>

【委員】：令和2年4～6月の施設の利用状況はどうなっているか。

【事務局】：4～6月は新型コロナウイルス感染防止対策として、少人数の貸し出しに限ったため、昨年よりも利用者が少なくなっている。

【委員】：電話での相談件数の状況はどうか。

【事務局】：大きく伸びてはいないが、このような状況を反映して、在留資格や定額給付金の申請に関する問い合わせなどが寄せられたと聞いている。

【委員】：今の指定管理期間の中で、課題となっているものは何か。また、その課題は、今回の選定基準にどのように反映されているのか。

【事務局】：利用者数がそこまで大きく増えていないことが課題であると認識している。そのため、選定基準の中では、利用者に対するサービスの具体的手段を重視して配点している。

【委員】：ぜひ多くの人に利用してもらえよう、周知して欲しい。電話相談の他に、Webでの相談は実施しているのか。

- 【事務局】：新型コロナウイルス対策の観点からも相談手法を増やしており、LINE などの SNS での相談にも応じている。
- 【委員】：資料の「検証シート」は、あくまでも次期事業計画の実現可能性を判断するためのもの、ということでしょうか。
- 【事務局】：昨年度実施したことが記載されているため、こういうものであれば実現可能だということの参考資料として提示している。
- 【委員】：検証はいつ行っているのか。
- 【事務局】：その年度の委託が終わった時に毎年行っている。
- 【委員】：他の都道府県でも同じような事業を行っていると思うので、良い取組み事例などを情報提供していただければと思う。
- 【事務局】：他県の例等も参考にして、良い事業になるようにしていきたい。

以上